



企画展『田中蘭谷展』

—郷土の画家シリーズその3—



たなか らんこく (本名 田中 蘭谷、1884～1959)

田中蘭谷は、千葉県夷隅郡大多喜町に生まれ、高等小学校卒業後、好きな絵画の道に入り、苦学して美術学校を卒業しました。

*米山朴庵に弟子入りし、谷村には朴庵の世話で下宿しました。

*藤井霞郷とも交友があり、霞郷の紹介により、日本南画院創立者の一人である小室翠雲(群馬県館林市出身)の門下に入ります。昭和5年10月、それまでの努力が実り、第11回帝国美術展覧会に初入選を果たしてからは、次々と入選を重ねました。

(*昨年当館で作品展を開催)



玉堂春富貴

展示作品

蘭谷は小鳥を家の中に放し飼いにし、絵筆に疲れるとそれらを眺めてくつろいだといいます。非常に動物を愛し、花を見つめては花の美しさを描いた蘭谷の心は、今も数多くの絵画の中に残されています。

今回展示される作品にも、花鳥をテーマとするものが多く、特に、鶏を画題とした作品には、身近に接しながら鋭い観察力と暖かいまなざしで見守る蘭谷の鶏に対する心情が感じられます。このほか、昭和15年の紀元2600年記念に描かれた聖徳太子像などの代表作を展示します。



雉

会 期 6月3日(土)～7月30日(日)

開館時間 午前9時～午後4時30分
(入館は4時まで)

休 館 日 毎週月曜日、第三火曜日

入 館 料 一 般 300円(210円)
高校・大学生 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
()内は、20名以上の団体料金

絵甲斐絹と田中蘭谷

古くから都留市は、郡内縞を代表とする絹織物の産地として有名でしたが、明治時代になり、特に、谷村を中心に絵甲斐絹が盛んに織られるようになりました。

絵甲斐絹は、織機に取り付けたタテ糸に型紙で図柄を染め、ヨコ糸を通すという独特の方法で織り出されたもので、谷村にはこの型紙の下絵を描く絵師が集まりました。

若き日の田中蘭谷も、この中の一人でした。



昨年度の「思い出の20世紀展」の展示
田町の山車人形(大正時代)

チャレンジ博物館
「あなたも学芸員」
募集!

募集受付・問合先
都留市博物館

「ミュージアム都留」

☎(45)86008
☎(45)86008

募集人数 20名

(企画展終了まで)

活動期間 7月1日～平成13年2月25日

調査・展示

「思い出の20世紀」の立案・

市民の手による企画展

「思い出の20世紀」の立案・

活動内容

市民の手による企画展

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

見る側から、展示を創造する学

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!

芸員にあなたもチャレンジしてみませんか!